

庄原市内の保育園児が 昔ながらの「正月遊び」を体験します。



「正月遊び体験」の様子（2024年1月16日撮影）

国営備北丘陵公園では、明治から昭和初期の備北地方の里山の風景を再現した「ひばの里」において、庄原市、三次市両市内の保育園児を対象とした、歴史・伝統文化学習プログラムに取り組んでいます。

今回、1月23日（木）と1月24日（金）に庄原市内の保育園児を迎え、なじみがなくなりつつある昔ながらの正月遊びを体験します。体験を通じ子ども達の記憶に残り、「伝統文化」として引き継いでいければと考えています。

日程	時間	団体名	参加人数
1月23日（木）	9：30～10：30	庄原保育所	園児 20 名、保育士 3 名
1月24日（金）	9：30～10：30	高保育所	園児 15 名、保育士 5 名
	13：30～14：30	庄原北保育所	園児 17 名、保育士 2 名

※詳細は別紙-1 をご参照ください。

お問い合わせ先

国営備北丘陵公園

グリーンウインズ共同体 備北公園管理センター
企画広報課 課長補佐 清水（しみず）

〒727-0021 広島県庄原市三日市町 4-10

TEL：0824-72-7000 FAX：0824-72-7828

メール：kikaku@bihoku-park.jp

ホームページ：<https://www.bihokupark.jp>

Instagram：<https://www.instagram.com/bihokupark/>

昔ながらの「正月遊び」を体験

【日時】 令和7年1月23日(木) 9:30~10:30
1月24日(金)① 9:30~10:30
②13:30~14:30

【場所】 国営備北丘陵公園内 ひばの里 参集殿

【内容】

最近ではあまり遊ばなくなった正月遊び(「かるた」や「ふくわらい」など)を体験してもらい、子ども達に歴史・伝統文化を学んで頂くものです。

【スケジュール】

○正月遊具の説明(10分)

・「かるた、ふくわらい、はねつき、こままわし」などの遊具の紹介

○それぞれの正月遊具で遊んでみよう!(50分)

・いろいろな正月遊具の遊び方を教わって遊んでみよう。

